

富士通株式会社

【消費電力およびデータセンター全体の空調への負荷に配慮した ブレードサーバシステムPRIMERGY BX900の開発製品化】

功績

高密度性を特徴とするブレードサーバの課題である消費電力、発熱の低減に関して、徹底した低電力部材の採用やブレードサーバ内の冷却効率追求により、消費電力のみならず、データセンター全体の空調への負荷軽減に貢献。具体的効果として約3年前のラックマウントサーバ(自社製品)に比べ40%の省電力を実現した。